

科目名	地理学概論Ⅱ	
担当者	岩船 昌起 / IWAFUNE, Masaki	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 必修 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	人文地理学は、広範囲の対象を研究する地理学において、自然地理学と並ぶ重要な一分野である。本講義では、人文地理学の視点と考え方等を概説し、更に下位の分野（認知地理学・歴史地理学・村落地理学等）についてトピック的に例示する。
	到達目標	①人文地理学の視点と本質的な考え方を論述できる。②人文地理学の諸分野および隣接分野との関連を論述できる。③自然地理学との関連に配慮し、自然と人との関係を考察できる。
授業計画	(1) ガイダンス：授業の概要と成績評価の方法等 (2) 人口地理学①：国勢調査と日本の人口動態 (3) 人口地理学②：人口の調査方法と鹿児島県の人口動態 (4) 村落地理学①：集落の分類と景観 (5) 村落地理学②：民俗学などの隣接分野との関連 (6) 村落地理学③：壱岐・沖縄の自然環境と村落 (7) 農業地理学①：経済地理学として農業を考える (8) 農業地理学②：日本の農業の変容と地域区分 (9) 歴史地理学：巨木や地形から地域の歴史を地理学的に考察する (10) 認知地理学①：認知地図と地図学的地図 (11) 認知地理学②：認知距離と実距離 (12) 疾病地理学：風土病を科学する - 疾病罹患の構造 (13) 生気象学：からだによい場所 - 気候・海洋・森林を活用した療法 (14) スポーツ地理学：気候・地形とスポーツ (15) 総まとめ ※ 講義の進展に応じて、内容が加除修正される。	
自学自習	事前学習	・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業で紹介された本や論文等を読むこと。 ・博物館や史跡・名勝等を訪ね、現地で考えること。
使用教材・参考文献	【教】教科書を特に指定しないが、毎回資料を配布する。 【参】毎回の資料にて参考文献等を紹介する。	
成績評価方法と基準	<方法> レポート50%, 巡検レポート25%, 小テスト25%を目安とする。 <基準> レポートおよび小テストは、「到達目標」を基準として採点する。 巡検レポートに関しては、授業中に説明する。	
備考	野外での授業（巡検）を実施する。巡検に参加できない受講者のためには、別の課題を設ける。 なお、本講義は地歴などの教職必修科目であるので、相対的に難易度が高い。	